

「自主」自ら学び正しい行動ができる生徒

「明朗」明るくあいさつできる元気な生徒

「努力」くじけず目標に向かって頑張る生徒

人生に自動ドアはない！ 自分の進路は自分の力で！

1月23日（土）に実施された国立北九州高専、1月26日（火）に実施された北九州地区の私立高校推薦入試を皮切りに、いよいよ高校入試のシーズンが本格化しました。（一部の市外高等学校や特別支援学校などは、すでに終わっています。）

これまで学級担任の先生や学年から提供された進路に関する情報を、しっかりと確認し、目標に向かって突き進んでほしいと思います。ガンバレ、3年生！

<北九州地区日程>

| | | |
|--------|-----------|-------------------|
| ◎ 推薦入試 | 国立北九州高専 | 1月23日（土） |
| | 私立高校 | 1月26日（火） |
| | 公立高校 | 2月 8日（月）9日（火） |
| ◎ 一般入試 | 私立高校 | 2月 2日（火）～ 4日（木） |
| | 国立北九州高専 | 2月21日（日） |
| | 公立高校 | 3月 8日（火）～ 9日（水） |
| | 北九州中央高等学園 | 7月22日（水）11月18日（水） |

定宗さん読書感想文で全国表彰！

<第61回青少年読書感想文全国コンクール毎日新聞社賞受賞>

全国図書館協議会と毎日新聞社が主催する「青少年読書感想文全国コンクール」に福岡県代表として送られた、3年6組定宗穂花さんの作品「巡る」は、三次にわたる厳正な審査の結果、中学生としては文部科学大臣賞に続く優秀作品として「毎日新聞社賞」に輝きました。全国各地から応募された感想文は、小中高合わせて450万部。大変な難関を突破しての受賞となりました。入試のスケジュールと重なったため、東京での授賞式には出席できませんでしたが、中学校1年生時に続く2度目の快挙に、県の関係機関も湧きました。定宗さんは、「第49回中学生の税についての作文」でも、全国表彰をされたばかりです。また、在籍する本校に対しても「学校賞」を頂くことになりました。受賞の詳細やインタビューの内容については、2月2日（火）付けの毎日新聞で報道される予定です。おめでとうございます。

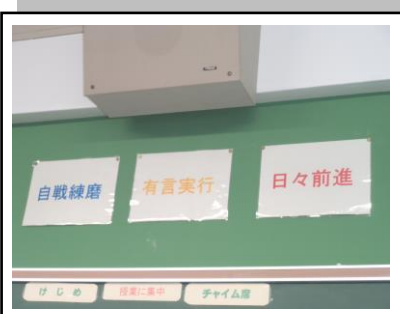
これがわがクラスのこだわりだ！

2の6 何事にも全力で努力！思いやりと支え合う心大切に

私たち2年6組は、何事にも全力で努力し、すべての面で頑張っています。一人でも成績が上がるように、テスト前はほとんどの人たちが、休み時間や放課後の時間を使って、集中して勉強に取り組んでいます。また、クラスの生徒同士の仲もよく、話し合いがうまく進むところもこのクラスの特長です。困っている人がいた時なども見て見ぬふりをせず、色々な人がそれを助けようと取り組んでくれます。言われても嫌にならない温かい言葉で接しています。思いやりや支え合う気持ちを忘れず、大切に学校生活を過ごしています。クラスの全員が力を合わせて、一致団結して頑張れば、どんなことでも乗り越えることができます。そのことを忘れずに目標として掲げて、クラス全体、そして個人個人の生活でも、それを生かしていきます。そのような2年6組を作っていきます。



「^じ自戦練磨」「有言実行」「日々前進」 2の3



私たち2年3組の学級目標は、「自戦練磨」「有言実行」「日々前進」です。「自戦練磨」は、常に努力を怠らずに自らを磨き続けるという意味が。「有言実行」は、何事にも目標を持ち達成するという意味が。「日々前進」は、今の自分に満足するのではなく、一日一日前に進んでいくという意味が、それぞれ込められています。私たち3組は、6クラスの中でも特にうるさく、騒がしいクラスでした。しかし、だんだんと全員が学級目標を意識し、次第にうるさいだけのクラスではなく

なってきました。そして体育大会では、皆の「優勝する！」という気持ちが一つになって、団結することができました。そして体育大会でも優勝することができ、学級目標の「有言実行」を達成することができました。そして私たちは、どんな時でも体育大会のように団結し、「日々前進」の精神で頑張っていきたいです。

Rainbow ~みんなの色が輝くクラス~ 2の4

誰か1人が活躍するのではなく、34人全員が居心地が良いと思え、全員が輝ける学級にしたいという思いから、この学級目標に決めました。4組の強みは、全員が毎日元気に出席することです。今では全員出席80日を超えています。この調子でみんなが4組にいると楽しいと思って、毎日を過ごせるように一人一人が思いやりをもって行動したいです。体育大会や合唱コンクールなどの行事では、優勝は出来なかったけど、行事を乗り越える度に4組の絆が深まってきました。担任の井上先生の口癖は、「考えて動きなさい。」です。まだ、自分で考えて動ける人が少ないので、これから自分たちを信じて支えてくれる先生の気持ちを考え、行動していくことが課題です。4組が解散する時に、全員が4組でよかったと思えるように、残り少ない時間を大切に過ごしていきたいと思います。

